

「コミュニティ・スクール」の仕組みを生かした
みんなが幸せになるための学校づくり



岩国市立柱野小学校
校長 山根基秀

『なかよし日本一』
の学校を
めざしましょう！

みんなが安全で安心して
生活するために





<地域>
人口 542人
世帯数 292戸
<柱野小学校>
児童数 17人
教職員 8人



柱野小学校



師木野公民館



師木野駐在所



師木野出張所

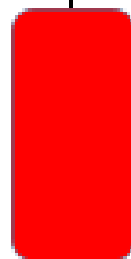


師木野郵便局

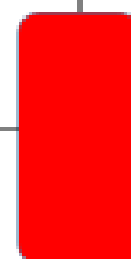


師木野分団

教育委員会



エンジン



学校
教職員

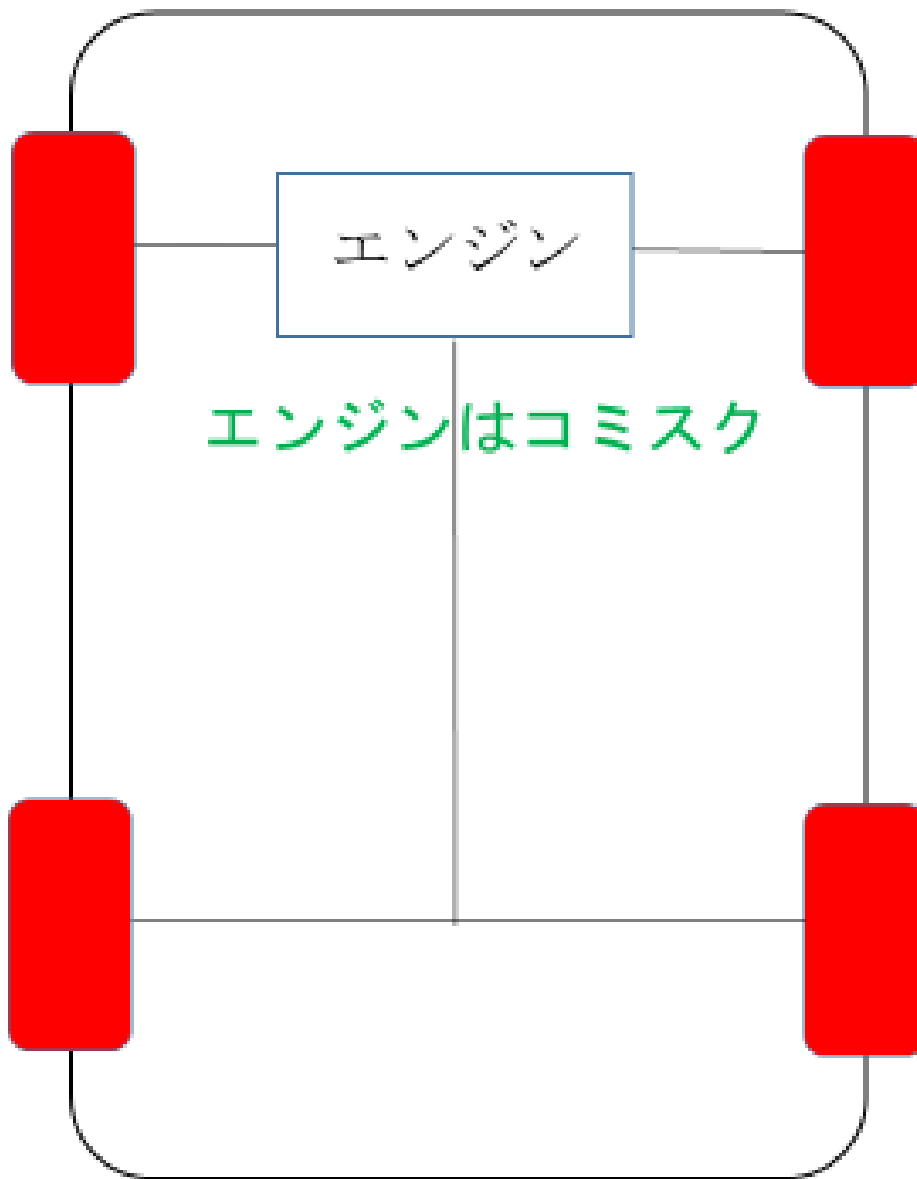


エンジンはコミスク

保護者



地域



これからもうまくいく予感！

「地域に信頼される学校」「地域に開かれた学校」地域との協働による取組

こんな子どもたちを育てたい
こんな学校・地域を創りたい



Q : そもそも、何のために
「コミュニティ・スクール」の仕組みが必要なの？ 全ての人々の共通の願い

? ? Q : そもそも、何のために
「学校・家庭・地域の連携・協働」による取組が必要なの？



Q : そもそも、
「学校」とは、誰のものなの？

子どもを取り巻く社会環境

現在

少子高齢化により社会は激しく変化。
人口減少、財政難等の課題も深刻化。

消滅可能都市が896に！（2040年）

少子化と人口流出により若者女性人口が半分以下になる自治体

将来

＜日本創生会議・人口減少問題研究分科会＞



グローバル化、情報化等により、変化が激しく予測困難な未来！

子どもたちの65%は、大学進学後、今は存在していない職業に就く。＜キャシー・デビッドソン氏＞

今後10～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い。＜マイケル・A・オズボーン氏＞

＜学校・家庭・地域の連携・協働の必要性＞

困難に立ち向かい、それを乗り越え、高い志や意欲を持つ自立した人間として、
他者と協働しながら未来を創り出し、課題を解決する力

将来の人口推移から見た消滅都市の確立予想(山口県)

結果表1 将来の市区町村別人口および指数(平成17年=100とした場合)

地域	総人口(人)				指数(2005年=100)			
	2005年	2013年	2025年	2035年	2005年	2013年	2025年	2035年
35000山口県	1,402,666	1,387,868	1,250,286	1,102,928	100.0	92.9	83.8	73.9
1上関町	3,706	2,671	1,856	1,263	100.0	72.1	50.1	34.1
2阿武町	4,101	3,235	2,481	1,887	100.0	78.9	60.5	46.0
3周防大島町	21,392	17,752	14,436	11,815	100.0	83.0	67.5	55.2
4萩市	57,990	49,897	41,581	33,927	100.0	86.0	71.7	58.5
5長門市	41,127	35,801	30,236	24,979	100.0	87.1	73.5	60.7
6美祇市	29,839	26,089	22,217	18,596	100.0	87.4	74.5	62.3
7柳井市	35,527	32,269	28,983	24,998	100.0	89.8	78.2	66.8
8和木町	6,446	5,822	5,114	4,424	100.0	90.4	79.4	68.7
9下関市	290,693	265,889	234,801	201,517	100.0	91.2	80.5	69.3
10国府市	152,387	139,766	125,878	106,892	100.0	91.7	81.3	70.8
11岩国市	149,702	137,489	122,197	106,592	100.0	91.8	81.6	71.2
12光市	53,971	50,891	45,382	39,684	100.0	93.8	84.3	73.5
13山陽小野田市	66,264	61,984	56,149	49,664	100.0	93.5	84.7	75.8
14平生町	14,289	13,281	12,692	10,711	100.0	93.5	84.7	75.4
15宇部市	178,955	168,915	154,969	138,446	100.0	94.4	86.6	77.4
16政府市	116,818	111,632	103,184	93,879	100.0	95.6	88.3	79.7
17田布施町	16,287	15,677	14,538	13,144	100.0	96.3	89.3	80.7
18下松市	53,589	51,738	47,996	43,278	100.0	96.7	89.7	80.8
19山口市	199,287	197,236	189,856	179,239	100.0	99.7	96.6	89.8

岩国市では・・・

将来像を支える基本理念

<人と人をつなぐ>

子育て支援

高齢者の見守り

市民活動の活性化

<地域と地域をつなぐ>

交通網整備

地域間交流

地域資源の連携

<都市と都市をつなぐ>

企業誘致

産業活性化

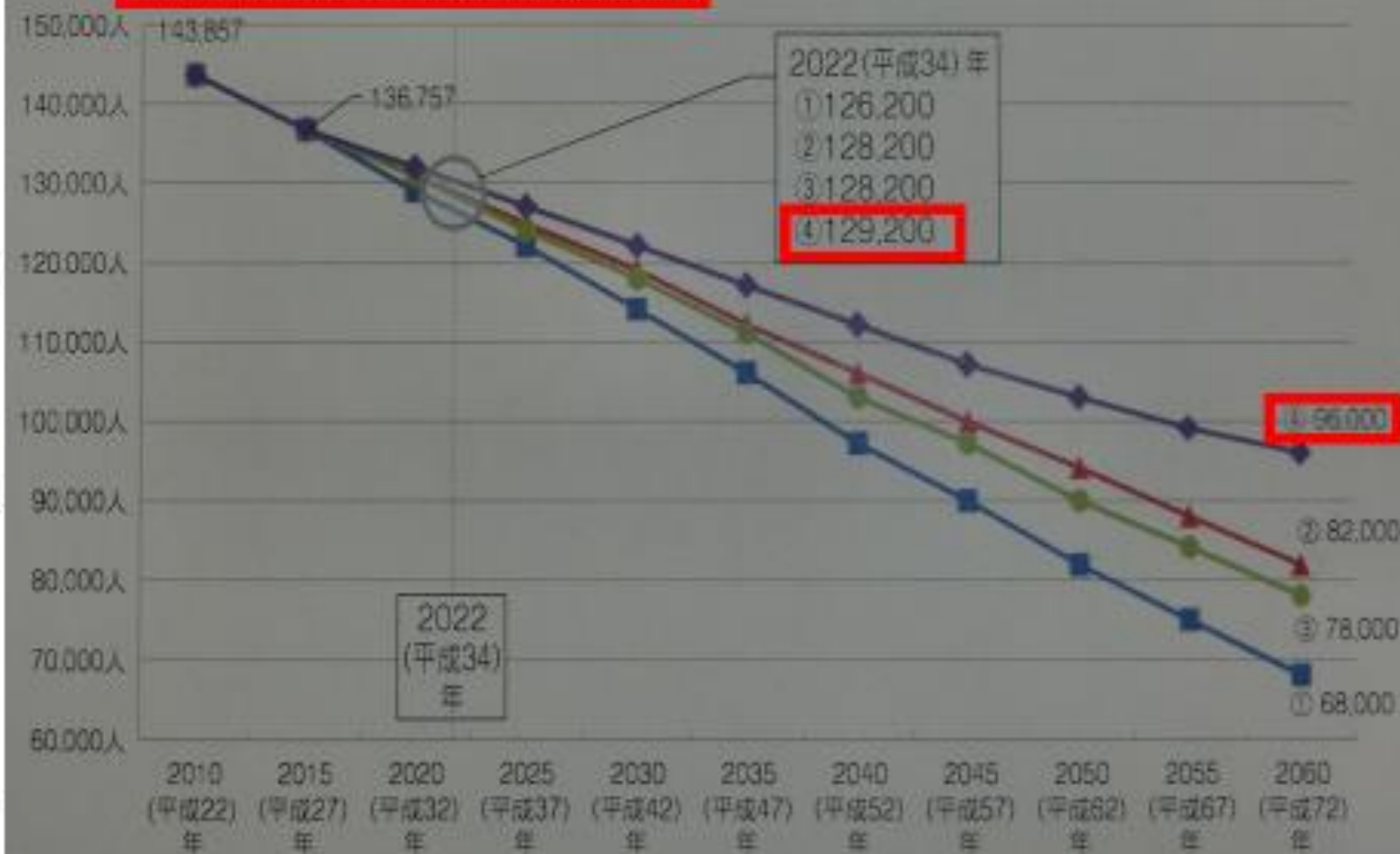
観光振興

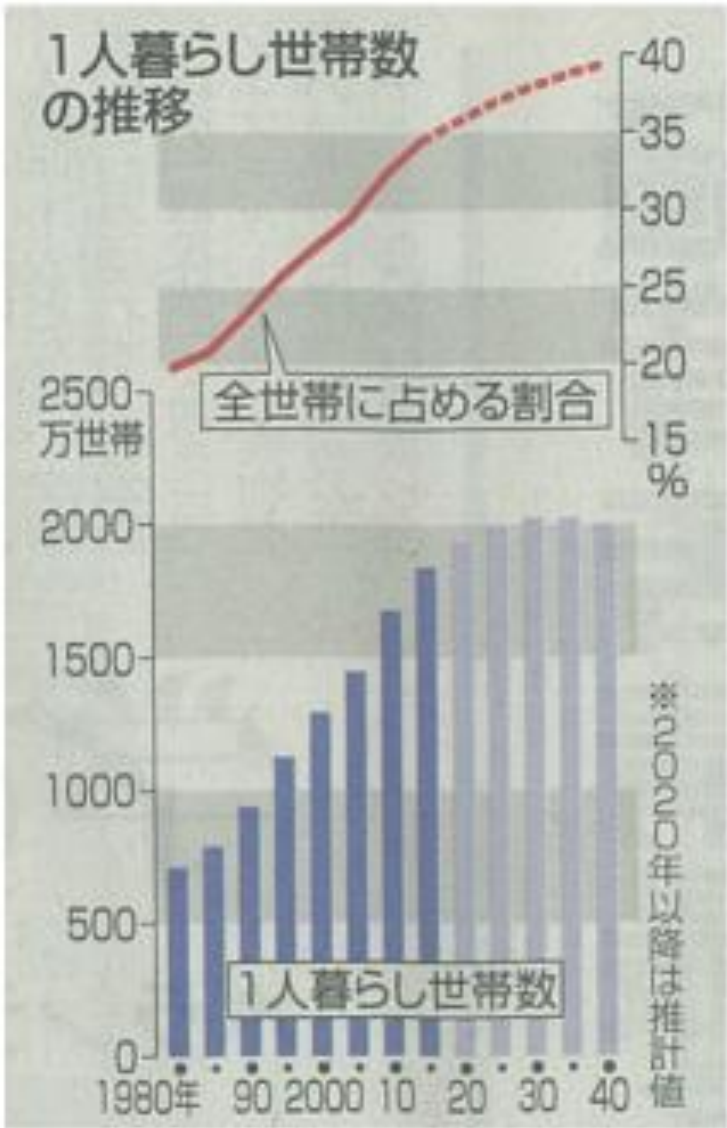
「第2次岩国市総合計画」より



【長期的将来人口推計】

- ①社人研推計準拠
- ②若者の定住に関する希望が男が2020(平成32)年、女が2025(平成37)年に実現(出生率は社人研準拠、定住希望の実現後は社会移動均等)
- ③市民希望出生率1.92が2025(平成37)年、人口置換水準2.07が2040(平成52)年に実現(社会移動は社人研準拠)
- ④市民希望出生率と若者の定住に関する希望が実現





2018年1月13日付け「山口新聞」記事より

山口新聞

第23571号 (第70)

1人暮らし 40年に4割

晩婚・未婚化増で

1人暮らし世帯数の推移

孤立しない仕組みづくりを

山口新聞 記者 山口 隆

【山口県中津市】日本全国的に、1人暮らしの世帯が増えている。2040年には全世帯の4割に達する。晩婚化や未婚化の増加が、2人暮らしの世帯を減らし、1人暮らしの世帯を増やしている。山口県もこの傾向にある。山口県では、2040年には全世帯の3割に達する。晩婚化や未婚化の増加が、2人暮らしの世帯を減らし、1人暮らしの世帯を増やしている。山口県もこの傾向にある。

1人暮らしの世帯が増えているのは、晩婚化や未婚化の増加が原因。20代後半以降の結婚率が低下している。また、未婚化の増加も大きな要因となっている。これにより、2人暮らしの世帯が減少し、1人暮らしの世帯が増えている。山口県もこの傾向にある。

山口県では、2040年には全世帯の3割に達する。晩婚化や未婚化の増加が、2人暮らしの世帯を減らし、1人暮らしの世帯を増やしている。山口県もこの傾向にある。

発行所
みなと山口新聞社
〒750-0001 山口県山口市北山1-1-1
http://www.yamaguchi-shimbun.co.jp

編集所
〒750-0001 山口県山口市北山1-1-1
電話 083-922-1111
FAX 083-922-1112
広告部 083-922-1113
販売部 083-922-1114

2018年(平成30年)
1月13日
土曜日

TODAY
山口県 1月27日、新春
の始まり

山口県 1月27日、新春
の始まり

山口県 1月27日、新春
の始まり

山口県 1月27日、新春
の始まり

ふるさとでの女性の活躍に期待！

こんな子どもたちを育てたい
こんな学校・地域を創りたい



全ての人々の共通の願い

中国新聞

中国新聞

「女性の活躍度」島根11位

県など独自ランク 職場・家庭・地域を分析

島根県内の女性の活躍を「働く女性の就業指数」として、県庁経済、労働団体などで分析している。「働く女性の就業指数」は15日、女性の働きやすさや活躍状況を都道府県ごとに独自に比較した。島根県は11位と、全国平均を大きく下回った。

1位	高知県
2位	富山県
3位	鳥取県
4位	山形県
5位	佐賀県
⋮	⋮
11位	島根県
⋮	⋮
15位	山口県
⋮	⋮
20位	岡山県
⋮	⋮
32位	広島県
⋮	⋮
43位	宮城県
44位	埼玉県

働く女性の就業指数の都道府県別順位

1位	高知県
2位	富山県
3位	鳥取県
4位	山形県
5位	佐賀県
⋮	⋮
11位	島根県
⋮	⋮
15位	山口県
⋮	⋮
20位	岡山県
⋮	⋮
32位	広島県
⋮	⋮
43位	宮城県
44位	埼玉県
45位	和歌山県
46位	奈良県

働く女性の就業指数の都道府県別順位

や、個性、能力が正しく評価される環境整備を進める。

調査は、国勢調査や厚生労働省の統計から集めた14項目のデータを、職場、家庭、地域・社会の3分野で整理し、平均値との差も考慮してまとめた。島根県は0.5歳人口に対する保育所定員数(全国5位)や女性の正社員率(同7位)で上位だった一方、管理職に占める割合(同15位)や夫の家事・育児時間(同36位)が課題となった。

目標達成に向けたロードマップを作成。当面は男の管理職向けの研修や子育てに協力する男性「イクメン」の啓発セミナーを開くほか、各企業、団体の行計画作りを支援。県が女性活躍を応援する企業を認定する制度の登録数(16年末43社)は、19年度末時点で県目標の120社を上

員の子連れOKです

鳥取県議会は15日、子育て中の議員が乳幼児を同伴する必要がある場合、傍聴者の託児室の利用を認める方針を決めた。11月に熊本市議会で市議会が乳児を連れて議場に入り、議論を呼んだのをきっかけに検討し、主要な会派による代表者会議で合意した。

県議会は2003年、議会議場の会議室を傍聴者の託児スペースとして使用開始。06年、棟内の別の部屋を改修して、遊具やテレビも付帯して、積み木

鳥取県議会が方針

聴者用の託児室 利用可

2017年12月16日付け
「中国新聞」記事より

子どもの現状や取り巻く教育環境の変化に対応する必要から

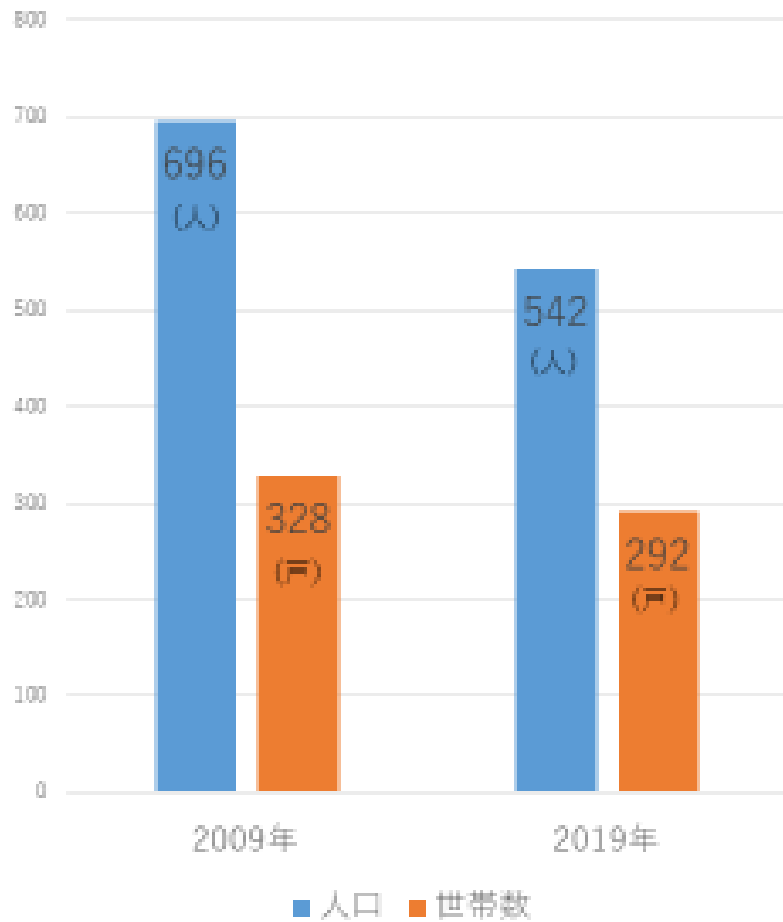
少子高齢化
核家族化
地域の情報化、国際化
社会のつながりの希薄化
家庭や子どもの貧困
家庭や保護者の孤立
保護者の子育て不安、虐待
地域の教育力の低下 等



学力、学習意欲の低下
規範意識や社会性の低下
不登校、いじめや問題行動の増加
健康体力の低下
アクティブ・ラーニングの課題
複雑多様化する学校課題の増加
安全安心に対する不安、危険
子どもの減少と学校統廃合 等

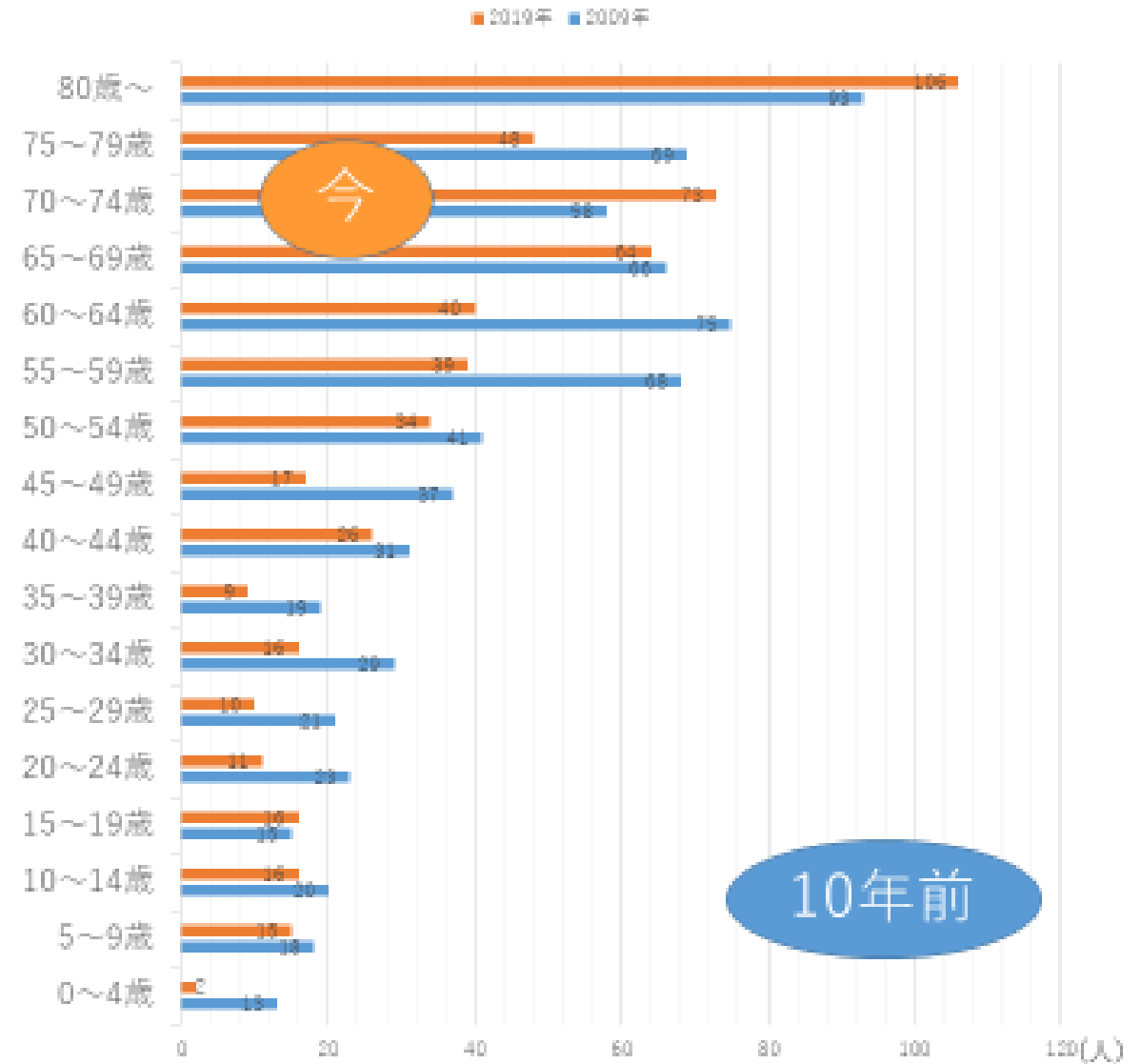
複雑化、多様化、高度化する教育課題、学校課題に対応し、子どもたちを健やかに育成するには、学校・家庭・地域の連携が必要

師木野地区の人口・世帯数推移



<岩国市ホームページより>

師木野地区の年齢別人口



柱野小学校（区）では・・・

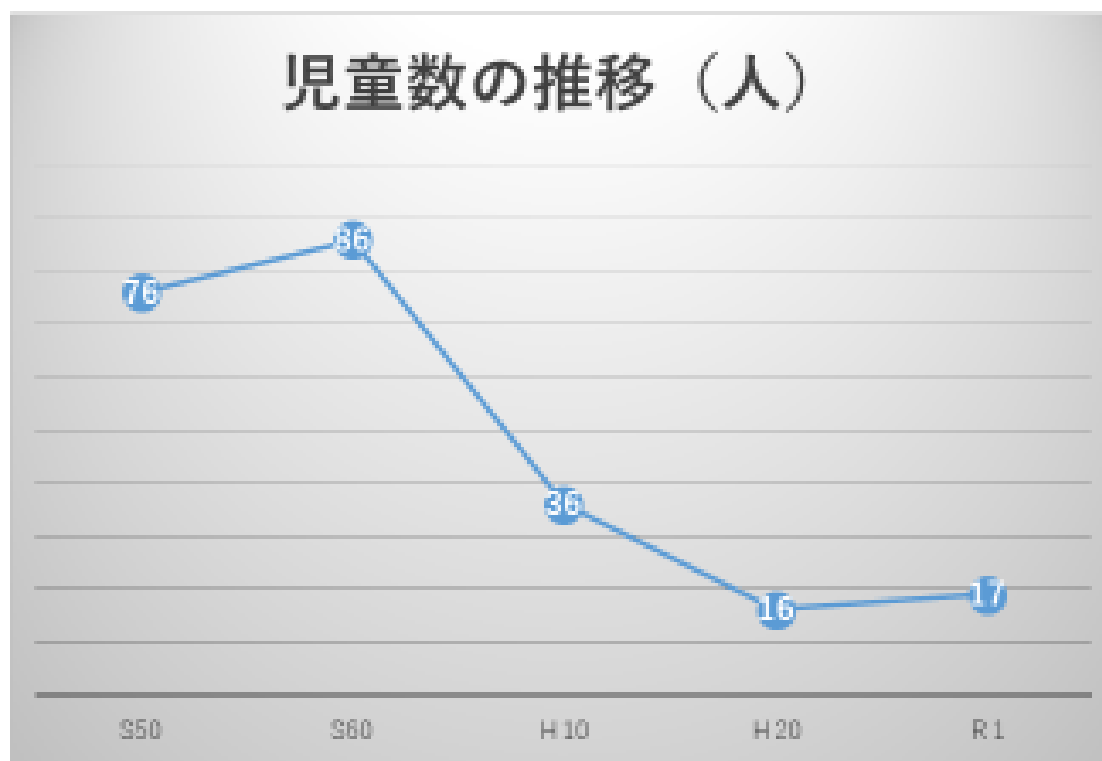
高齢化
少子化
児童生徒数の減少！

多忙化！
お父さん、お母さん、学校の先生も

いじめ認知 ゼロ！
不登校児童 ゼロ！



保護者や地域の皆さんによる充実した学校支援



地域連携＝貸し借りになっていませんか？



目標 (活性化、地域創生)

支援＝自分たちの目標とは
直接関係のない活動



目標 (学力、生徒指導)

応援団ではだめ！
プレイヤーであること！

情報の共有

学力・少子化
高齢化・人口減少

成功体験
の共有

課題・目標
の共有



アクション
の共有(協働)

ふるさと

高野辰之 作詞

岡野真一 作曲

うさぎ追いし かの山 こぶな釣りし かの川
夢は今も めぐりて 忘れがたき ふるさと

いかにいます 父母 つつがなしや 友がき
雨に風に つけても 思いいずる ふるさと

志を 果たして(に) いつの日にか(も) 帰らん
山は青き ふるさと 水は清き ふるさと

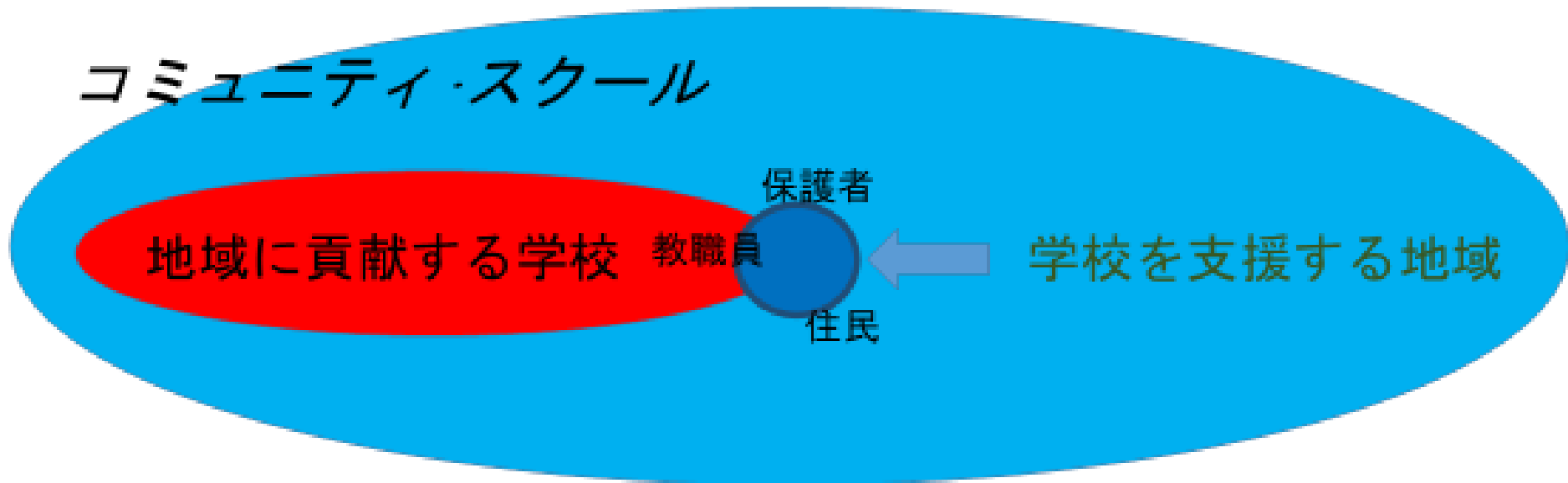
ふるさとを巣立っていった若者たちが志を果たしに 再びふるさとに還り、
ふるさとから自己実現や地域貢献を果たす未来へ

これからの学校づくり→学校への期待、地域への期待

学校＝地域の中心に位置する公共機関

- ①教育の提供 ②スペースの提供 ③資源の提供

コミュニティ・スクール



地域＝人、物、金＋情報、ネットワーク

- ①人的資源を生かした支援の提供 ②子どもの学びの機会の提供

山口県がめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能

学校運営 — 学校運営の質の向上

学校支援 — 学校教育の質の向上

地域貢献 — 学校を核とした人づくり・地域づくり

山口県の「めざす学校像」

- ☆ 地域に開かれた学校
- ☆ 地域づくりに貢献できる学校
- ☆ 地域の人々の拠り所となる学校



柱野小では・・・

岩国中学校区★小中一貫教育の取組

岩国中学校区小中一貫教育目標 **志高く たくましく生き抜く 「いわくにっ子」の育成**

志高く

たくましく生き抜く

「いわくにっ子」

めざす子ども像

- いわくに愛にあふれる子
- 学び合い学び続ける子
- よりよく生きようとする子

5つの学校運営協議会

地域教育部会

【あいさつ運動】

【読書感想文】

【立木式】

学力向上部会

【読書感想文】

【立木式】

心と行動部会

【あいさつ運動】

【読書感想文】

【立木式】

構成員：
 各学校運営協議会長
 各小中学校長、教頭
 県立高校・支援学校教頭
 校外コーディネーター
 (校内コーディネーター)
 各学習支援団体会長
 各校保護者代表
 事務局(中学校)
 統括コーディネーター

活動内容：
 ①夏季研修会：熟讀「学校と地域の協働」
 ②講演会
 「CSを生かした小中一貫教育」をテーマ
 ③その他活動
 ・あいさつ運動ポスター作成
 ・読書感想文 審査
 ・立木式

構成員：
 各小中教職員
 事務局(小中教頭会)

活動内容：
 【地域教育部会】
 読書感想文
 【学力向上部会】
 全学調の結果分析
 家庭学習強化週間
 夏休み補充学習
 【心と行動部会】
 母校清掃
 あいさつ運動
 メーメディアデー

学校運営—学校運営の質の向上



学校運営協議会の主な役割

- 学校運営基本方針を承認する。
- 学校運営に関して意見を述べることができる。
- 教職員の任用に関して教育委員会規則に定める事項について教育委員会に意見を述べるができる。
＜「地教行法」第47条の6＞

- 学校課題を開き、課題解決に地域と一緒に取り組む。
- 学校運営協議会において学校評価を効果的に活用し、学校運営の改善を図る。
- 学校運営協議会委員の参画による授業参観や評価により、教職員の人材育成を行う。

柱野小学校のCS取組

学校運営協議会

構成員— 師木野出張所長、師木野駐在所長、師木野地区自治会連合会長、師木野地区社会福祉協議会長
民生委員児童委員協議会会長、民生委員、主任児童委員、学校支援ボランティアコーディネーター
PTA会長、小中一貫企画委員（岩国地域協育ネット委員）
校長、教頭（教務主任、生徒指導主任、地域連携担当教員 他）

開催回数— 基本・年6回
（5月、7月、8月、9月、10月、1月）

協議内容— 規則の確認、学校経営方針や重点取組事項の協議及び承認、学校行事の承認
教育課程の編成（地域連携カリキュラム他）、熟議の開催
学校課題（学力、生徒指導、安全安心）等の協議、学校支援や学校施設の活用について
学校評価アンケートの結果及び改善に向けた今後の取組
ユニット型研修、綱紀保持の取組、いじめ防止等の学校基本方針の協議 他

学校運営協議会の活動



会議の様子



ユニット型研修（授業参観）



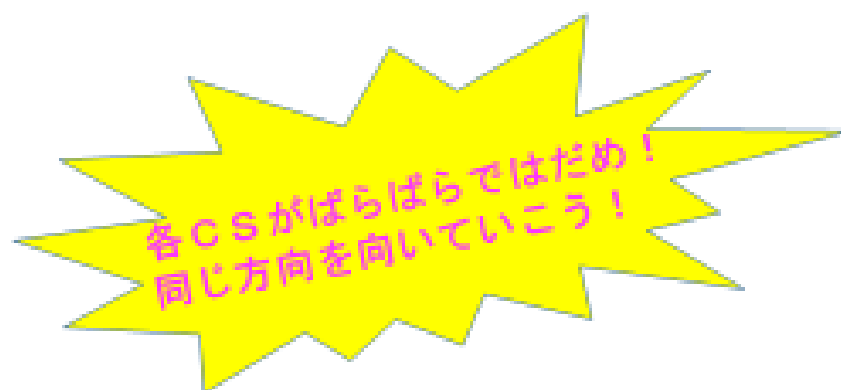
教育活動支援（昔の遊び集会）

委員さんは地域人材活用の
コーディネーター役も！



夏休み学習会の支援

小中一貫教育に基づいた取組



岩国中学校区内の1中学校4小学校のCSが一体となり、小中9年間を通して子どもの育ちを支援していく組織を構築している。

岩国中学校区・小中一貫教育の取組

拡大学校運営協議会

参加者—岩国中学校区 学校運営協議会委員
(柱野小学校、御庄小学校、藤河小学校、岩国小学校、岩国中学校)

開催回数—基本・年4回 小中一貫CS
(8月、10月、12月、3月)
※岩国地区青少年育成推進協議会
(7月)

協議内容— 小中一貫教育のねらい・組織図等推進計画立案 年間活動計画作成
合同研修会(夏季休業中)について
「3部会のめざす子ども像」について 他

小中一貫教育のめざすもの

【中学校区における学校運営の水準向上】

目標

『志高く たくましく生き抜く 「いわくにっ子」の育成』

求めるこども像

『よりよく生きようとする子』

『学び合い学び続ける子』

『いわくに愛にあふれる子』

つきたい力

『コミュニケーション力』

小中一貫教育の具体的な取組

【地域教育部会】

地域交流活動
(公民館との連携)

錦帯橋学
(地域人材活用
の仕組み作り)

☆ふるさと学習講義
「岩国と柱野」
☆錦帯橋の模型作り

【学力向上部会】

中学校教員の小学校
への乗り入れ授業

小中合同研究会

- ・家庭学習の手引きの作成
- ・家庭学習強化週間の設定
- ・出前授業の活性化
- ・学習規律の見直し・協働化

☆家庭学習強化週間
☆自学ノート
展示会



【心と行動部会】

あいさつ運動

小中合同地域一斉清掃

- ・地域一斉清掃の取組
- ・ノーメディアデーの充実
- ・望ましい行動様式の
検討・作成

☆母校清掃
☆ボランティア
(行事、
学習会
支援)



小中一貫教育その他の取組

学校HPへの掲載



岩国・和木CSだよりの周知

第18号より



第23号より



地域の教育資源を活用！

令和元年度		師木野地区の【たから】活用計画				地域連携カリキュラム(小中9年度)		柱野
学年		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	中1
教科地【三】								
国語		名人を紹介しよう【お世話になった人】						
社会				学校のまわり～画家の仕事【画家訪問】 昔の道具【民家】	くらしを守る【消防体験見学】	お祭り【農家】 自然災害【出前授業】		
算数・数学								
理科								
生活		秋を味わおう【五所神社】 まらたんけん【牛体仏・山崎さん、公民館講座（芝草、牛蒡）見学、美術クラブ】 ぬか味噌【八百本さん、竹村さんの祖父】 むかしのおそば【山崎さん、高橋さん、樋口さん、山本さん、中林さん】 しめ縄飾り作り見学						
音楽		日本のうたを歌いしよう【子どもいざよひ会他】 柱野大鼓【山崎さん】						
図工・美術							柱の大切な風景【ふるまよ】	
技術・家庭						科展発表メニュー計画		
体育		水泳【山本さん】 習熟ふいこ						
外国語（外国語活動）								
特別の教科 道徳		柱たしたちの役割						母柱大作戦
総合的な学習の時間				柱野調べ 探検授業（講話、紙幣模造型作り） 徳田川を調べよう しめ縄飾り製作・作り【お年寄り】		防災マップ作り		
特別活動				グラウンドゴルフ【地域スポーツ団体】				
学校行事		入学式、出陣式、卒業式の出陣、卒業式への招待 サマライムの発表、やまいも 秋の収穫祭、朝市への練語作品出展、地産サロシ参加 「100歳の家」の訪問 公民館講座【野鳥図】 一社実習（訪問地）1・2年～練習機、3～5年～コケー和倉運動公園、新売市場、餅屋センター、4年～あちごコンプレックス、にしめ縄作り、サマライムプラザ、サマライムセンター 5年～HMC、マツダ、早期訪問公園						
夏期放課後土日他		夏祭り、ふれあい大町一ツアエスタ 公民館一ツアエスタ、音楽ノ間ダム清掃【PTA】 公民館講座						

<成果>

- ①「地域教育」においては、錦帯橋学の実践により、柱野地区だけでなく、広く岩国の歴史や文化にふれ、ふるさとへの愛着が増した。
- ②「学力向上」では、家庭学習強化週間やノーメディアデーを設定したことで、兄弟姉妹をはじめ家族全員による家庭学習への協力体制が見えた。
- ③「心と行動」では、中学生による母校支援により、小学生の学力や行動面での士気が高まった。

<課題>

- ・子どもの成長を見取り、実践の検証・改善を図る指標の設定やデータ収集方法等の協議が必要となる。
- ・中学校内の全小中学校の学校評価項目の統一が理想である。
- ・具体的な課題として、小中一貫教育体制の構築、家庭・地域への周知徹底、小中一貫したカリキュラムの作成、小中一貫した学校における行動様式の見直し、小中一貫した学習規律など学習に関する指導等があげられる。
- ・教職員への意識付け（つながり、必要性、中学校入学までに身に付けさせたい力他）、見に見える実践やできることから始める協働実践を動かす。

学校支援—学校教育の質の向上

- 学校・家庭・地域で学校課題や目標等を共有し、**教育支援活動を充実**させる。
- 住民のネットワークを生かし、より多くの地域住民や保護者の参画による教育支援活動を展開し、子どもの豊かな体験や学びにつなげる。
- 学校の様々な活動を**地域のボランティアが支援**することで、教員が子どもと向き合う時間の確保につなげる。

地域協育ネットとは・・・

- 子どもたちの健やかな育ちを目的とした
- 幼保・小・中・高のつながり**のある
- 学校や保護者、地域の人々が連携した



子どもたちの15年間の育ちを地域ぐるみで見守り、支援するための仕組み

<学習支援>



水泳指導



太鼓指導

着衣泳指導



スポーツテスト実施支援



ふれあい太鼓



プール清掃



参加型参観日

学習支援



しめ縄飾り作り



千体仏の説明



田植え体験



農家見学



料理教室



敷地周辺清掃



登下校の見守り

安全・安心活動



通学路の危険箇所確認



引き渡し訓練



「子ども110番」の家へのあいさつ

学校のコミュニティ・ルームの開放



カフェ



茶話会

地域貢献—学校を核とした人づくり・地域づくり

- 子どもが地域行事やボランティア活動に**参加**することにより、地域の大人とふれあう機会や多様な経験をする機会を増やす。
- 学校という場を地域住民の経験や学習の成果を生かす場、**大人の学びの場**にしていく。
- 学校という場が、地域住民のよりどころとなり、大人同士の**絆**を深めていく。





地域一斉清掃活動

<地域貢献>



いつでも除草活動



高齢者との交流（古宿サロン）



地域行事への参加（盆踊り、公民館講座）



学校職員による天体教室の開催（公民館）

ふれあいスポーツフェスタに向けて！



<地域貢献>



ふれあいスポーツフェスタ本番！



<地域貢献> ボランティア活動



五瀬ノ湖ダムの清掃活動を通して

<理由>

地域に恩返しがしたい。
地域をきれいにしたい。
これなら積極的にできそう。
もっとできることはないかと思った。



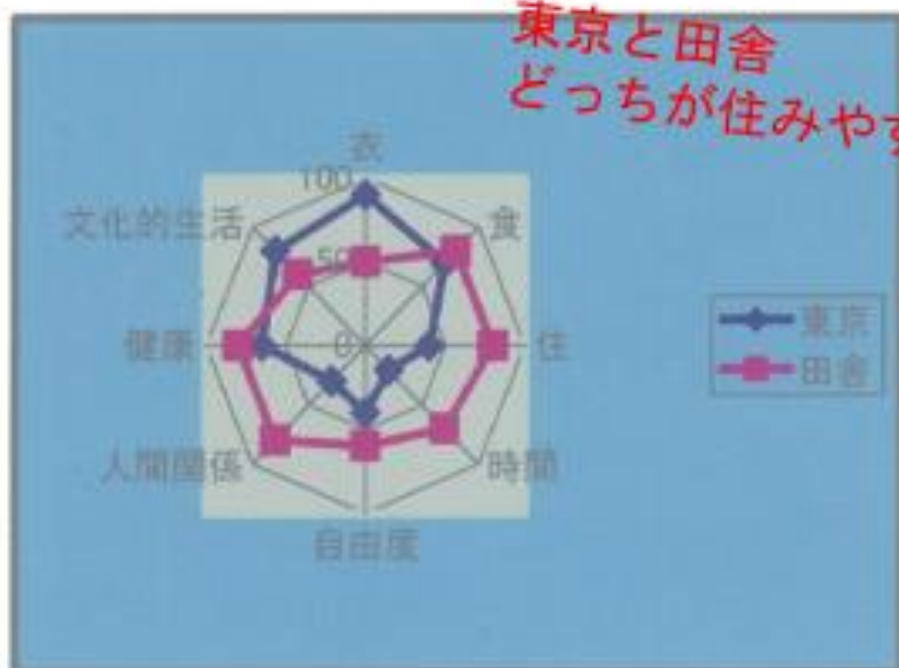
<感想>

きれいになった。自然っていいな！
みんなと協力して、学校生活でも仲良く
ふるさとのため、がんばってよかった。
地域の仲間入りかな？

人生満足度指数

豊かな時間と少ない生活費

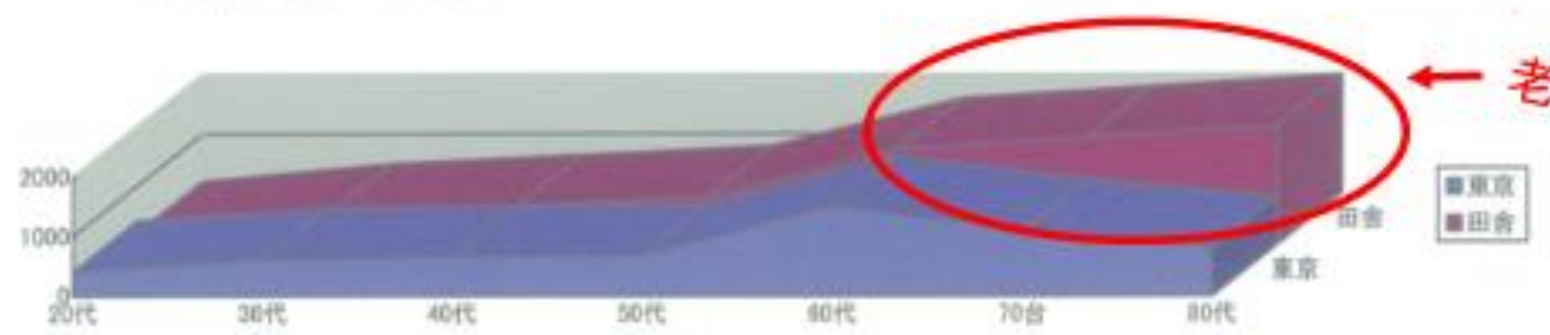
東京と田舎
どっちが住みやすい!?



ある地域住民の見解!?



生涯蓄財資産の格差(円)

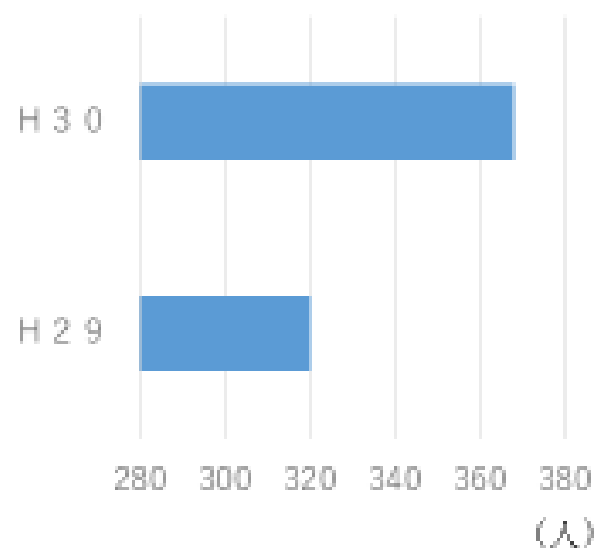


老後の貯蓄が増える!?

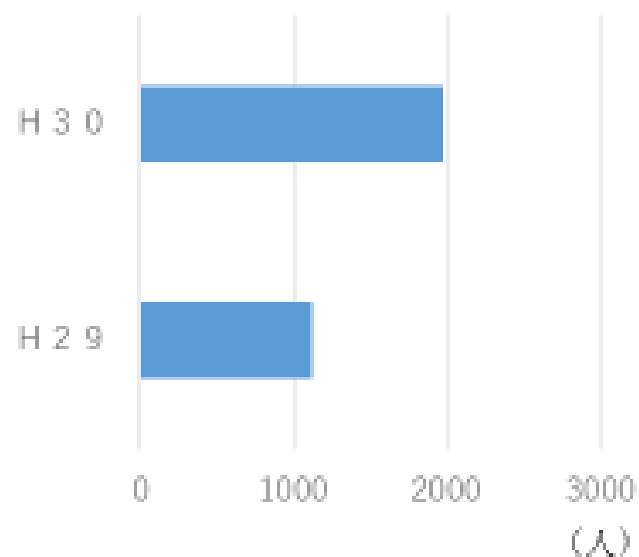
成果と課題

<成果>

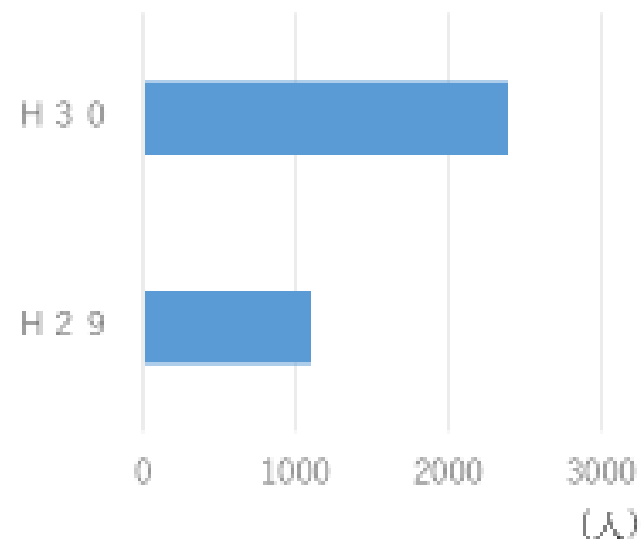
地域住民の授業参観者数の推移



地域住民の来校者数の推移



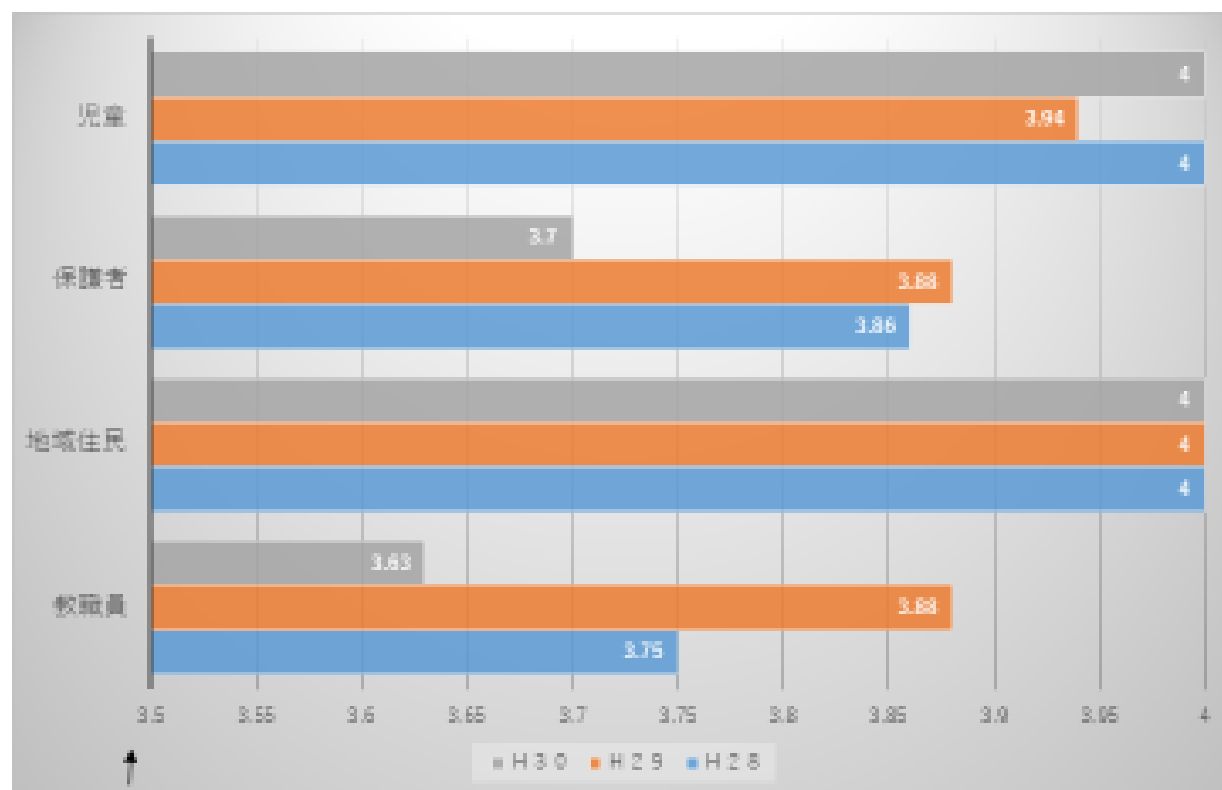
地域住民の見守り活動参加者数の推移



やまぐち型地域連携教育の推進に係る県教委調査より

成果と課題

＜成果＞ 「力を合わせて、安心・安全な学校づくりに取り組んでいる」（4段階評定）



評価平均値

- ・ 地域住民の安全や安心への意識が高い。
- ・ 児童の安心な生活への意識も高い。

学校評価より

<成果>

自己肯定感の高まり

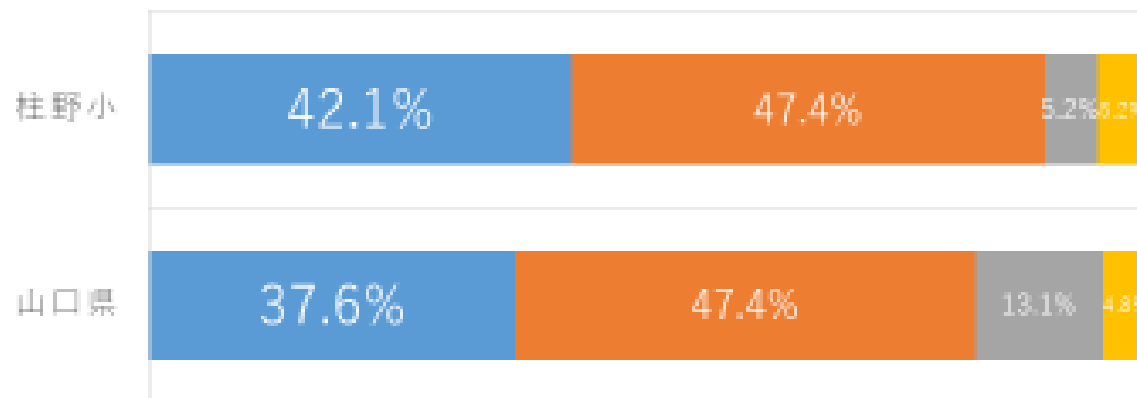
自分にはよいところがある



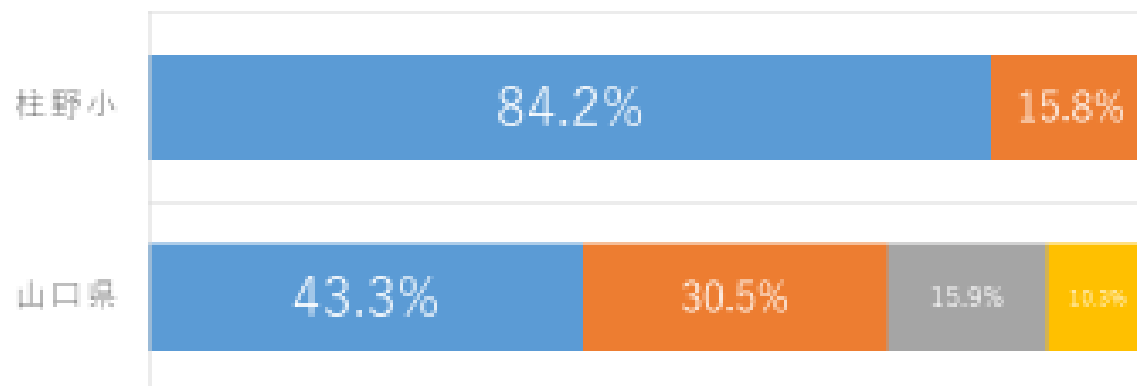
郷土を愛する心の高まり

今住んでいる地域の行事に参加している

■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ どちらかというと思わない ■ そう思わない



■ そう思う ■ どちらかというと思う ■ どちらかというと思わない ■ そう思わない

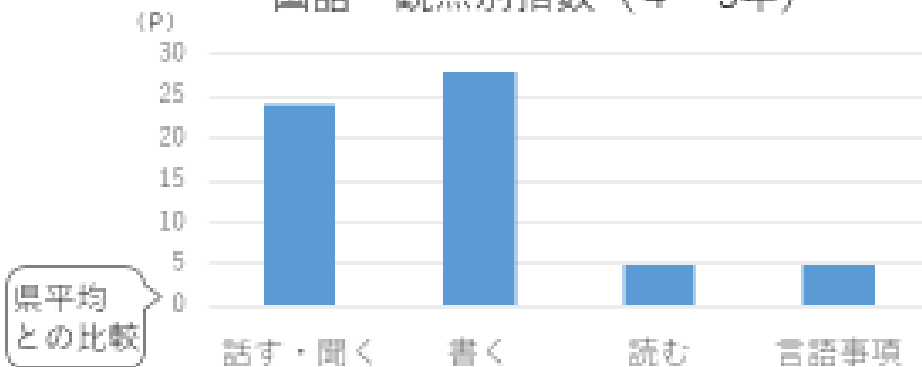


令和元年度 全校児童アンケートより 県平均は、令和元年度 全学調児童生徒質問紙より

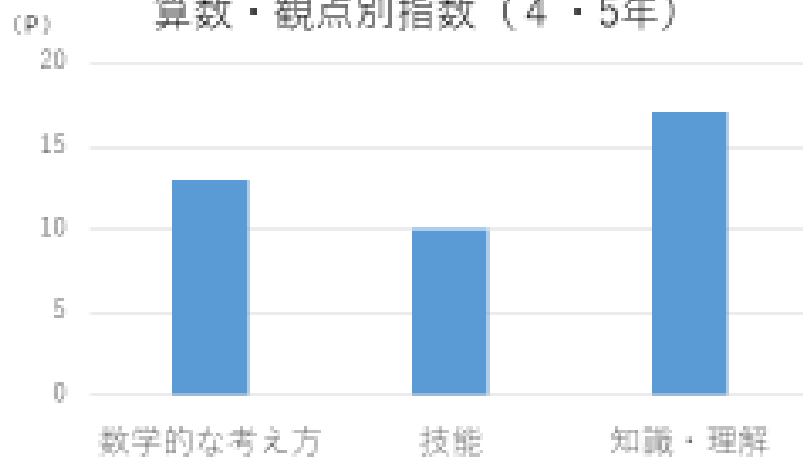
<成果>

学力向上

国語・観点別指数（4・5年）



算数・観点別指数（4・5年）

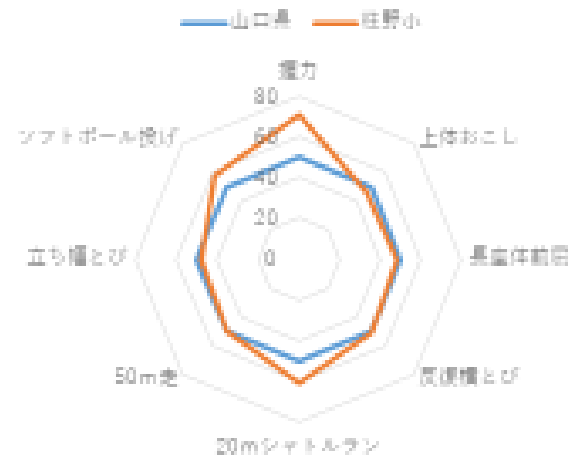


令和元年度 山口県学力定着状況確認問題より

体力向上

全国体力・運動能力の平均値比較 （平成30年度・令和元年度）

男子



女子



<成果>

家庭学習の充実

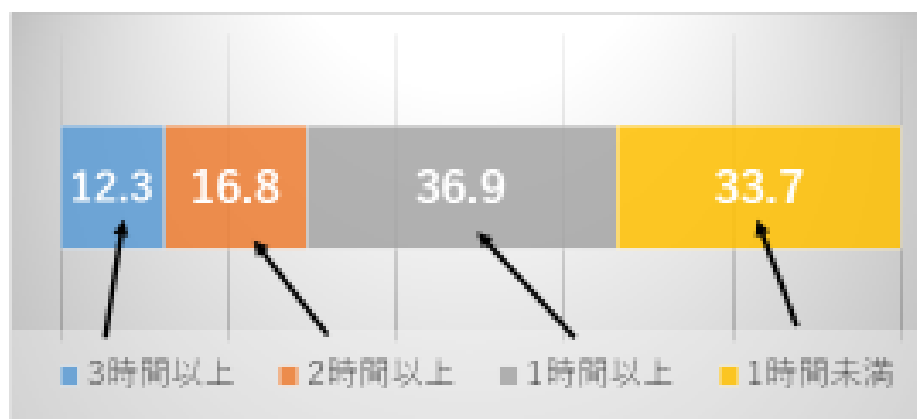
学力向上には、これだ！（一点突破）

各学年の平日の家庭学習時間（令和元年6月）

（岩国指標）本校	（40分）	1年生	27分	2年生	46分
	（40分）	3年生	42分	4年生	38分
	（60分）	5年生	55分	6年生	69分

学年によってばらつきはあるが、岩国指標と同程度である。

今後とも、家庭学習の習慣付けとして、時刻と場所を観点に声かけをしたい。



小学6年生の授業時間以外の平均1日あたりの勉強時間(全国平均)

〔平成30年度全国学力・学習状況調査児童質問紙〕より

教職員の意識改革から
業務改善
（子どもと向き合う
時間の確保）

授業力→学力向上

＜個に応じたきめ
細かい指導・支援
のために＞

- ①学力と生活について一人ひとりのデータを記入
- ②4年生から6年生まで経年で見取り、指導に役立てる。
- ③項目例

【学力保証】

- ・ 県定着問題、全学調結果
- ・ 課題分析、児童実態、対応

【心と生活の成長保障】

- ・ 家庭学習時間、時刻
- ・ 就寝時刻、時間
- ・ 忘れ物チェック 他

【学年】	【項目】	専攻向上型リポートシート（5年生）		5年生の経過		6年生の経過		学年ごとの振り返り
		4月 最終評価 対標準率比	10月 経過評価 対標準率比	4月 最終評価 対標準率比	10月 経過評価 対標準率比	全学年の学習状況調査 対標準率比	10月 経過評価 対標準率比	
学 力 保 証	算 数	算数・算理	10.0					
		算数	-8.0					
		算数	23.4					
	国 語	国語の表現						
		国語・文法						
		国語と生活						
英 語	英語	13.1						
	英語	15						
	英語・読解	12.1						
道 徳	道徳の表現							
	道徳・文法							
	道徳と生活							
心と生活の成長保障	学習時間の把握	時間	0分 ～40分未満 [項目]40分～	○	0分 ～40分未満 40分～		0分 ～40分未満 40分～	
		1時間～			[項目]1時間～		[項目]1時間～	
		2時間～ ～4時間			2時間～ ～4時間		2時間～ ～4時間	
	早起と 読書時間	早起と 読書時間	6時～7時 7時～8時 [項目]～8時前	○	6時～7時 7時～8時 ～8時前		6時～7時 7時～8時 ～8時前	
		起床 読書時間	9時～10時 10時～11時 11時以降	○	読書時間～10 分 10時～11時 11時以降		読書時間～10 分 10時～11時 11時以降	
		平均時間 有らぬ	時間	分	時間	分	時間	分
	忘れ物	いっつも忘れている	()		()		()	
		時々忘れる	()		()		()	
		忘れることが多い	(○)		()		()	
	学年ごとの振り返り							

個票の作成
(全児童分)

<成果>

地域の方の愛を感じた。
地域の一員だな。
できることはないか考えるように！
ふるさとをもっと知りたい。

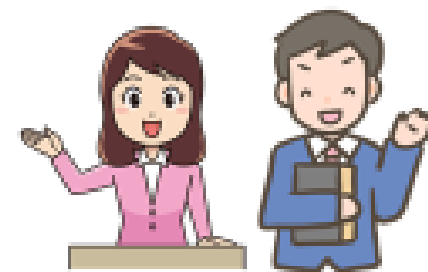


子ども

責任が生活の張りになる。
役に立っている喜びがある。
支援が、実は自分のために！
地域が子どもを育てている感じがする。
活性化、元気になった。



家庭・地域



教職員

やりがいを感じる。
学校への期待、思いが分かった。
一緒にする喜び。感謝の言葉を聞いた。
業務改善につながる。

<課題>

参画意識

学校の役目は、できることから

<学校課題の解決>

どのような地域をめざすのか
地域資源をどう生かすのか

任せっきり

ばらばら?

ボランティア支援疲れ

同じ人ばかり

エンジンはコミスク

組織化

拡大学校運営協議会へ

関係機関との連携

市長部局（福祉、総務）との連携
学校教育と社会教育の連携

※ 家庭教育体制の充実

ふるさとを愛する心の育成

ふるさとを知る、ふるさとで働く
教育のブランド化

コミスク周知

研修会や集会の開催、広報活動

成果をどう見取るか？

データ、中学校卒業時「15の春」

働き盛りのお父さん、お母さんをはじめ、
学校の先生方も 忙しすぎます！

地域の皆さんや保護者の「願い」を引き出し、
先生方が自分の「思い」を地域や保護者に
伝えることができれば



そこから何らかの**変化**が生まれるはず

うまくいっているよ！ 「地域に信頼される学校」 「地域に開かれた学校」 地域との協働による取組

こんな子どもたちを育てたい
こんな学校・地域を創りたい



Q : そもそも、何のために
「コミュニティ・スクール」の仕組みが必要なの？

全ての人々の共通の願い

Q : そもそも、何のために
「学校・家庭・地域の連携・協働」による取組が必要なの？

Q : そもそも、
「学校」とは、誰のものなの？



柱野小学校CSの取組を紹介する機会をいただきましてありがとうございました。

「未来の柱野のすがた」想像図



<未来へ>
豊かな自然 伝統・文化
元気な人 子育て世代
志を果たしに！帰郷する若者
地域交流 コンパクトシティ